

## 定期健康診断における年別有所見率の推移

単位：%

	奈良県	全国
平成8年	38.1	38.0
平成9年	39.4	39.5
平成10年	42.7	41.2
平成11年	43.6	42.9
平成12年	46.9	44.5
平成13年	47.9	46.2
平成14年	48.3	46.7
平成15年	47.7	47.3
平成16年	47.7	47.6
平成17年	49.4	48.4
平成18年	51.0	49.1
平成19年	52.2	49.9
平成20年	54.6	51.3
平成21年	56.8	52.3
平成22年	57.0	52.5
平成23年	54.8	52.7
平成24年	53.4	52.7
平成25年	53.7	53.0
平成26年	53.8	53.2
平成27年	55.3	53.6
平成28年	55.4	54.1
平成29年	56.5	54.4
平成30年	56.5	55.8
令和元年	58.4	57.0
令和2年	59.8	58.5
令和3年	60.1	58.7
令和4年	58.4	58.3

「有所見率」とは、健康診断の結果、1項目でも異常所見のあった者の割合である。

